

# 迎



## 健幸長寿のまちづくり

美里町長 原田信次

町民の皆様におかれましては、健やかに平成30年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
また、日頃より町政推進にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、「2025年問題」というのを聞いたことがあるでしょうか。人口が多い戦後生まれの団塊世代が75歳以上となり、医療や介護

などの社会保障費用の増加や病院、介護施設のベッド数の不足が予想され、行政もそれぞれの家庭も、どう対応するかという問題です。

平成28年度の一人当たり年間医療費で比較すると、町の国民健康保険加入者（0〜74歳）は約34万円ですが、後期高齢者医療保険加入者（75歳以上、65歳以上の障害認定者を含む）は約92万円と、2・7倍です。

年齢を重ねると医療費も増えるわけですが、高齢者人口も増えますので全体の医療費や行政の負担も増えると思われています。

そこで、病気の早期発見と早期治療、予防に力を入れようと、平成29年度からミムリン健幸ポイント事業を始めました。この事業は、歩数計を持っていただき歩くことによる生活習慣病の予防と、検診や健康づくり事業に参加することでポイントが貯まり、商工会が発行するみさと元気チケットに換えることができます。参加された方が健康になり、みさと元気チケットが町内の商店などで使われ、医療や介護費の抑制につ

ながり、幸せならば一石三鳥にも四鳥にもなります。すでに参加者が1,500人を超えました。60歳以上の加入者は人口の約28%に相当し、さらに増えるものと期待しています。  
平成29年度は試行的に9月から実施していますが、平成30年度は4月から1年をとおして行います。健康と幸せは切っても切れません。歩くことによる健幸長寿をまちづくりの柱とし、がん・脳卒中・心臓病などの生活習慣病や認知症が予防され、高齢になっても介護を必要としない「いきいきした人」が増え、家計も町も出費が増えないことを目指しています。

まだ参加されていない40歳以上の皆さん、保健センターか役場の保険年金係で随時申し込みを受け付けています。ご家族であれば代理申請も可能です。30歳以上でスマートフォンをお持ちの方は、ストアアプリからインストールすることにより、スマホの歩数計測機能を使って参加することができます。  
健康はかけがえない財産です。多くの皆さんが参加していただくことを期待しています。  
今年一年が、町民の皆様にとつて幸多き年となることを祈念いたします。

## 2018 年頭のごあいさつ



企業誘致で  
安心して暮らせる町づくり

美里町議会議長

原田 敏夫



新春を迎え謹んで新年のご祝辞を申し上げます。  
町民の皆様におかれましては、健やかに平成30年のお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、常日ごろから町議会運営に對しまして、ご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私は、昨年5月の臨時議会におきまして、議員各位からの暖かいご支援とご協力を賜り、第37代美里町議会議長に就任させていただきました。お陰を持ちまして、すばらしい新年を迎えることができました。これもひとえに皆様方のお陰と感謝申し上げます。

さて、昨年発足した第4次安倍内閣では、急速に進む少子高齢化を国難と呼ぶべき事態の一つとして、生産性革命と人づくり革命を

車の両輪として立ち向かうと述べておりました。美里町においても、少子高齢化のためにどう対応したらよいかということは一番の課題であります。

今日の地域社会は、激動する経済、社会情勢の中で、日々進展し変革しております。そのため、議会も行政も、時代の要請に的確に対応するとともに、一歩踏み出して、常に、町民の悩みと声を聴き、議論を重ねて調査研究を進め、町民全体の福祉向上と活力ある発展を目指し、その実現に向けて全力を傾注して参りたいと思っております。

町の将来に目を向けますと、寄居P.A.S.スマートインターチェンジは、ほぼ完成しております。これが開通しますと、東京・新潟方面からのお客さんが増え、町の活性化につながると思います。また、埼玉県企業局による産業団地の造成も進み、昨年12月より7区画の分譲を開始しました。この企業誘致により、税収の増加や新たな雇用が生まれ、若者たちの流出防止になることが期待されます。

今年の干支は「戌」です。その家の人々になつき、服従して、昔から幸福を運んで来るといわれています。美里町にも、大きな幸運をくわえて来てくれると皆さんも助かると思っています。

結びに、本年も町民の皆様が健やかで心豊かにご活躍できますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

### 町長が選んだ

### 平成29年

### 町の5大ニュース

- 1 町内在住の平岡早百合さんがデフリンピック女子バレーボールで金メダル獲得（7月）
- 2 フィンランド共和国の駐日大使ユツカ・シウコサリ氏が来訪（9月）
- 3 ポイントを貯めて商品券と交換できる「ミムリン健幸ポイント事業」スタート（9月）
- 4 県と連携事業の「寄居スマートIC美里産業団地」の工事に着手（3月）
- 5 町内への定住促進を図るため「美里町空き地バンク制度」を制定（12月）



平岡早百合さん  
金メダル獲得